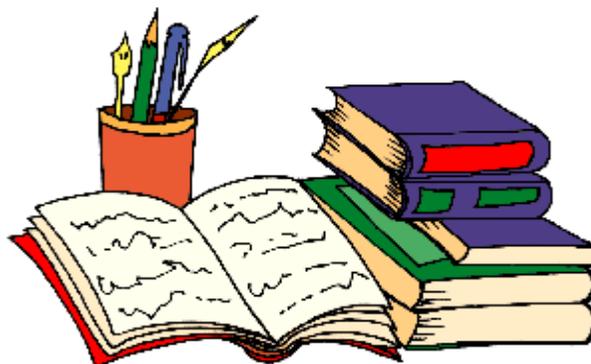


KẾ HOẠCH BÀI DẠY TIẾNG NHẬT LỚP 9



*Giáo viên: Lê Thị Cẩm Nhàn
Tổ: Ngoại Ngữ*

Năm học : 2023-2024

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	1課 Tiết 1: Ôn tập nội dung lớp 8		
当コマの学習項目	8年生の練習		
当コマの目標	+動物の名前が分かるようになる。 +体の部位が分かるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
・挨拶	5分	<p>・挨拶</p> <p>S: 日本語9、それから今学年の勉強仕方などについて話す。 三本先生も今学年の文化時間など一言お願いします。 (教科書の状況を確認する)</p>	聞く	絵カード
・復習:	10分	<p>夏休みをどう過ごしたか先生→生徒に聞いてもらう。</p> <p>1. どこかへいきましたか。 2. ○○で何をしましたか。→ Vたり、Vたりしました。 3. どうでしたか。→Aかった、AでしたなどA活用形</p> <p>S: 皆さんは隣の友達が夏休みをどう過ごしたかしていますか。 では、隣の人を3分で会話してください。 (その間Tはヒントとして旅行/泳ぐ/サッカーなどを黒板に書く)</p> <p>発表</p>	発表する 書く	
・復習	15分	<p>S: 皆さん、夏休みに日本語を勉強しましたか。ひらがなを忘れた人がいますか。チェックしたいから、ちょっと書いてもらいます。 ⇒ タスクシートを配って、Vている、Vることを復習する。 (その間Tは黒板に問題を書きます。) 答えあわせ。</p>	挨拶	

	10分	<p>前を出て、答えを書いて、クラスで確認する。</p> <p>タスクシート</p> <p>□ のどうしを ただしく 書いて ください。</p> <p>1. わたしは 3年前から 日本語を (べんきょうします →)。</p> <p>2. おとうさんは 本を (よみます →) ことが すきです。</p> <p>3. まいあさ、フォーを (たべます →)、学校へ きます。</p> <p>4. いもうとは ひこうきに (のります →) ことが ありません。</p> <p>5. みつもと先生は 6さいの ときから めがねを (かけます →)。</p> <p>7. ミン: すみません。しゅみは なんですか。 キム: きっとを (あつめます →) ことです。</p> <p>8. おかあさんは いま うちで りょうりを (つくります →)。</p> <p>9. ともだちと でんわで (はなします →) ことは たのしいです。</p> <p>10. せんしゅうの 金よう日、あたらしい スーパーへ (いきます →)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当てられた生徒は先生の質問に答える。 ・隣の人と会話をする ・タスクをする ・当てられたSは黒板に答えを書く。 ・クラスで確認する 	
宿題	1	「しゅくだい: 新しい言葉をノートに2行ずつ書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

	<p>10分</p> <p>15分</p>	<p>－読む練習させる。 －黒板を消して絵カードを見せて部位を言わせる。 2) 動物の部位を教える。 復習 S：勉強した部位の言葉を復習する。（目、耳、あし、て、くち、は、ゆび、しっぽ） T：確認する。 導入 －黒板に動物の絵カードを貼って特徴を区別させる。（ぞう、きりん） －確認しながら新しい言葉を教える。</p> <p>例えば：ぞう：はな きりん：くび。 +他の言葉は体の部位を指して言わせる。 板書 言葉：はな、くび、ゆび、せ、つめ、おなか 練習 －リピート －読む練習させる。 －黒板を消して絵カードを見せて部位を言わせる。</p>	<p>聞く 答える 聞く 答える 書いて、言う</p>	
宿題	1	「しゅくだい：新しい言葉をノートに2行ずつ書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	1課 Tiết 3: Dạy cấu trúc ngữ pháp p 1 (「～は～が～です」 I)		
当コマの学習項目	勉強した言葉の練習、形容詞、「～は～が～です」		
当コマの目標	動物、人の特徴が使えるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	1) 勉強した言葉を練習する +動物の名前：黒板に動物の絵カードを貼って二人に書かせる。 (他の人はノートの後ろ方に書かせる) 確認して読ませる。 +体の部位：二人は黒板の前に立たせる。 S 1：体の部位を指す。 S 2：その部位を言う。	書く	絵カード
	10分	2) 形容詞を教える 復習 +人と動物についてよく使って形容詞を復習する： ひくいーたかい、みじかいーながい、おおきいーちいさい、おもいーかるい、かわいい、やさしいーこわい。 いろ：しろい、くろい、あかい、あおい。 T：ベトナム語で言う。 S：日本語で言わせる。(一人、全員) +い形容詞と な形容詞の否定を復習する： Aい：không là... Aな：không phải... / không có... T：質問する S：答えさせる。	読む 指す 言う 聞く 言う 答える 聞く	

	<p>導入 ドラえもんと のびた の絵を見せて、質問する T：ドラえもんの体はどうですか。 S：。。。 (ベトナム語でいいです) T：「ふとい」言葉を紹介する。</p> <p>10分 。。。 +板書 言葉：おそい、きいろ、しかくい、ふとい、ほそい。 +説明する +リピートする(一人、全員) +ノートに書く。</p> <p>5分 練習 +黒板を見て読む練習させる。 +2分に自分で読んで、覚える。 +それから、Tはそれぞれ言葉を消して、Sが読む。 3) 「～は～が～です」を教える</p> <p>導入 ドラえもんの絵を見せて、質問する T：だれですか。 S：ドラえもんです。 T：いいですね。じゃ、ドラえもんの体はどうですか。知っていますか。 S：。。。ふといです。 T：ドラえもんは体がふといです。 +リピート(全員、一人) 体がふといです。 ドラえもんは体がふといです。 +板書： 「N1はN2がAです」 例：ドラえもんは体がふといです。 +説明：上記の文型は人または動物の外見的特徴について話すときに使われます。</p>	<p>答える</p> <p>読む 書く</p> <p>読む</p> <p>読む</p> <p>聞く</p> <p>書く</p> <p>聞く 言う</p>	
--	--	--	--

	5分	<p>「N2がA」はN1に関する説明部分です。 +書く</p> <p>練習 Tは言葉を言う。 Sは文を作る。 のびた、からだ、ほそい。 くび、きりん、ながい。 おおきい、わに、くち。 時間があれば、Sは自分で文を作ることができる。</p>	<p>言う 遊ぶ</p> <p>発表する</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「新しい言葉と文型を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	1課 Tiết 4: Ôn tập từ vựng Làm luyện tập 1,3,4,6,7		
当コマの学習項目	勉強した言葉の練習、形容詞、「～は～が～です」 練習する (1,3,4,6,7) Tiết 4: Làm luyện tập 1,3,4,6,7		
当コマの目標	動物、人の特徴が使えるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>1) ゲームをする T：今日、ちょっと遊びながら、この文型を練習しましょう。 T：今先生はやり方を説明します。よく聞いてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ルール</p> <ol style="list-style-type: none"> 好きな動物を選んでください。 どんな動物かまだ言わない。 2,3 ヒントをノートに書いてください。 書いたのを言って、相手に当てさせる。 </div> <p>TとFは2つのモデル会話を言う (モデル会話1) S：その動物は何ですか。 T：その動物は足が細いです S：キリンですか。 T：当たりです。</p>	書く 読む 指す 言う	絵カード
	10分	<p>(モデル会話2) T：その動物は何ですか。 S：その動物はしっぽが長いです。 T：さるですか。 S：いいえ。違います。 その動物ははが長いです。</p>	聞く 言う 答える 聞く	

	10分	<p>T : ねずみですか。 S : あたりです。</p> <p>練習する R 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8 - Sは練習をする。 - Tは直す。</p> <p>タスクシート [] のどうしを ただしく 書いて ください。 1. わたしは 3年前から 日本語を (べんきょうします →)。 2. おとうさんは 本を (よみます →) ことが すきです。 3. まいあさ、フォーを (たべます →)、学校へ きます。 4. いもうとは ひこうきに (のります →) ことが ありません。 5. みつもと先生は 6さいの ときから めがねを (かけます →)。 7. ミン: すみません。しゅみは なんですか。 キム: きてを (あつめます →) ことです。 8. おかあさんは いま うちで りょうりを (つくります →)。 9. ともだちと でんわで (はなします →) ことは たのしいです。 10. せんしゅうの 金曜日、あたらしい スーパーへ (いき ます→)。</p>	<p>答える</p> <p>読む 書く</p> <p>読む</p> <p>読む</p> <p>読む</p> <p>聞く</p> <p>書く</p>	
宿題	1	「しゅくだい: 「新しい言葉と文型を勉強する」 ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	1課 Tiết 5: Dạy và luyện tập chữ hán 「耳」, 「足」 vμ 「体」		
当コマの学習項目	漢字: 「耳」, 「足」 vμ 「体」		
当コマの目標	理由について質問・答えができるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>1) 会話 1場面について説明する。 マイさんはゆりさんと一緒に動物園へ行きます。よく聞いてください。 (聞かせる途中で黒板に質問を書く。)</p> <p>2聞かせた後で質問をする。 質問: 1. マイさんとゆりさんは どこへ 行っていますか。(どうぶつえんへ行きました) 2. 動物に何がいますか。(ぞう、きりん、わに、さる) 3. 猿はてが短いですか。(いいえ、短くないです。ながいです。) 4. 猿はしっぽが長いですか。(はい、長いです。) 5. マイさんは動物の中で何が一番好きですか。(ぞうです。) どうしてですか。(やさしいですから。)</p> <p>質問の意味を確認してもう一度聞かせる。答えを発表させる。 33回目聞かせて一つずつ文をリピートさせる。 4教科書を見させて会話の意味を確認する。 5読む練習させる。 6黒板を見せてペアで練習させる。発表させる。 7黒板を消して自由に発表させる。</p>	発表する 言う 読む 言う 読む	
	10分			

	<p>10分</p> <p>10分</p> <p>5分</p>	<p>2) 漢字を教える 【1課の漢字】耳、体、足</p> <p>耳 T：漢字カードを見せる。意味を説明する（ベトナム語） T：「何かいですか」。 (日本語) S：答える「6」 T：「書いてみてください。」 S：手で書く。 －先生は黒板に書く。大切なところを言う。生徒は小さい黒板に書く。 －勉強した言葉：耳</p> <p>体 T：漢字カードを見せる。意味を説明する（ベトナム） T：「何かいですか」。 (日本語) S：答える「7」 T：「書いてみてください。」 S：手で書く。 －先生は黒板に書く。大切なところを言う。生徒は小さい黒板に書く。 －勉強した言葉：体、体いく</p> <p>足 T：漢字カードを見せる。意味を説明する（ベトナム） T：「何かいですか」。 (日本語) S：答える「7」 T：「書いてみてください。」 S：手で書く。 －先生は黒板に書く。大切なところを言う。生徒は小さい黒板に書く。勉強した言葉：足</p>	<p>答える</p> <p>聞く</p> <p>読む</p> <p>書く</p> <p>聞く 言う</p>	
--	---------------------------------	---	---	--

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	1課 Tiết 6: Dạy cấu trúc ngữ pháp p 1 (「～は～が～です」II)		
当コマの学習項目	勉強した言葉の練習、形容詞、「～は～が～です」		
当コマの目標	動物、人の特徴が使えるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	1. 「～は～が～です」を教える 導入 ドラえもんの絵を見せて、質問する T：だれですか。 S：ドラえもんです。 T：いいですね。じゃ、ドラえもんの体はどうですか。知っていますか。 S：。。。ふといです。 T：ドラえもんは体がふといです。 +リピート(全員、一人) 体がふといです。 ドラえもんは体がふといです。 +板書： 「N1はN2がAです」 例：ドラえもんは体がふといです。 +説明：上記の文型は人または動物の外見的特徴について話すときに使われます。 「N2がA」はN1に関する説明部分です。 +書く	書く 読む 指す 言う	絵カード
	10分	+説明：上記の文型は人または動物の外見的特徴について話すときに使われます。 「N2がA」はN1に関する説明部分です。 +書く 練習	聞く 言う 答える 聞く	

	<p>10分</p>	<p>+板書： 「N1はN2がAです」 Tは言葉を言う。 Sは文を作る。 のびた、からだ、ほそい。 くび、きりん、ながい。 おおきい、わに、くち。 時間があれば、Sは自分で文を作ることができる。</p> <p>挨拶；宿題チェック→フィードバック</p>	<p>答える</p> <p>読む 書く</p>	
	<p>5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5分テスト：動物のイラストを黒板に貼って、Sに自由に「N1はN2がAです。」の文を4つ書かせる。（部分や形容詞を重複しないように注意する）。 ・答え合わせをして復習する。（日本語やベトナム語両方言わせる。） 	<p>読む</p>	
	<p>5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・練習11の活動：T2人でモデルをして、「あたり・ちがいます」を紹介する。それから、動物のイラストをペアに配って、練習させる。（コミュニケーションゲーム80の8枚セット動物絵カードを使って、お互いの動物がわからないように1人に4枚配る。） ・「N1はN2がAです。」の使い方をもう一回確認する。今までは動物の特徴ばかり練習してきましたね。これから、人例えば家族の人や友達などの外見特徴を述べる練習をしましょう。 	<p>読む</p> <p>聞く</p>	
	<p>5分</p>	<p>TはN1やN2をヒントとして出して、Sは適合するAを考えて、文で言わせる。（Sを当てて、日本語／ベトナム語） マイさん／かみ→ おとうさん／め→ ・・・</p>	<p>書く</p> <p>聞く 言う</p>	

		<p>※ ふとっています／やせています／せがたかい・ひくいを注意する。</p> <p>※ 練習 8 : 三本先生の文を聞いて、番号付けをさせる。</p> <p>答えあわせ。 今日の新しい言葉などを復習する。</p> <p>練習 9 をノートに書く。</p>	<p>言う 遊ぶ</p> <p>発表する</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「新しい言葉と文型を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

		<p>「みなさん、もう少しで中秋の月のお祭りがありますね、日本でも月を見るお祭りがありますよ。でも、日本のお祭りはよく夏にあります。どんなことをすると思いますか」</p> <ul style="list-style-type: none"> － Sはパワーポイントを見せる。(材料) － Tは説明する。 － Sは自分で手紙を読ませる。 － 2人を呼んで大きい声で読ませる。 － Tは新しい言葉を確認して、手紙の意味を確認しましょう。 <p>時間があれば ビデオを見せる。(インターネットで)(7分だけ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・練習する。 	
宿題	1	「しゅくだい：「文を津約する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

10/09

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	1課 Tiết 8 : Ôn tập và luyện tập cấu trúc ngữ pháp bài 1		
当コマの学習項目	人と動物の外見の特徴を言うことができます		
当コマの目標	勉強した言葉の練習、形容詞		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ（生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート）	あいさつ	いい笑顔
	10分	挨拶；宿題チェック→フィードバック ・5分テスト：Tは日本語を言って、Sは紙に書かせる。 ①聴解：きりんは 体が きいろいです；フエは 風景が きれいです。 ②日本語訳：Ban An cao. Cu Bin map.（アンさんはせがたかいです。ビン君はふとっています。） ・答え合わせのとき、「フエは 風景が きれいです。」を特別に注意する。（人や動物の特徴だけではなく、町／店などにも使うこと）。	する 聞く	
	10分	・TはSに質問をしながら導入する。 T：皆さん、もう あさごはんを たべましたか。 S：はい／まだ Tは「まだ」のS1、それからS2・・・に「？」マークをみせながら「どうしてですか。」と自然に聞く。S：時間がありませんでしたから／おそくおきましたから・・・。 最後に「どうしてですか。」の意味など確認して、板書する。 8年生：S1から、S2。 ⇒どうしてS2？→S1から。 （場面を省略した「どうしてですか。」も使う）	見る 聞く 読む ・答え合わせ、復習 ・新しい文型を聞く、ノートに書く。	
	10分	①T：けさ 4時に おきました。⇒S：どうして けさ4時にお		

	<p>10分</p> <p>5分</p>	<p>きましたか。 T: しゅくだいをしました。⇒S: しゅくだいをしましたから。 T: 私はねこがすきです。⇒ T: ねこはかおがかわいいです⇒ 同じように、Tはキューを出して、Sに個人（日本語）→コーラス →個人（VN語）で練習させる。 練習 10 プレタスク: 今まで、友達にいろいろなこと文型で感想・趣味など尋ねることができましたね。今日から、理由も聞けるようになりましたから、会話がよりおもしろくなると思います・・・。 では、「どうして・・・。」を使って会話しましょう。 先生2人でモデルを示す。 言う練習 ペアー 発表 今日の内容を振り返す。 「ビッグCはパンがおいしいです。」 「ベトナム語はかんじがむずかしいです。」 「どうしてS2 / どうしてですか。」 練習10をノートに書く。</p>	<p>・練習する。</p>	
宿題	1	「しゅくだい: 「文を津約する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

	<p>T: 「人は外見だけではなく、中の特徴も大切ですね。今日、人などの能力・知恵・体力・性格の特徴の言い方を勉強しましょう。」</p> <p>まず、新しい言葉を教えます。</p> <p>1) 新しい言葉を教える</p> <p>導入:</p> <p>ベトナム語でそれぞれ説明する。</p> <p>言葉: 明るい、頭/頭がいい、心・広い/心が広い、力/力が強い・弱い、にぎやか、下手、上手、とくい</p> <p>— 言葉をゆっくり言ってから板書します。</p> <p>— 黒板に言葉とアクセント記号も書いてあげる。</p> <p>— 読む練習する。(全員、個人)</p> <p>— 黒板に書く。</p> <p>口練習する:</p> <p>— 教師はベトナム語で言って、生徒は日本語で言う。</p> <p>— 反対する。</p> <p>。</p> <p>2) 動物の部位を教える。</p> <p>復習</p> <p>S: 勉強した部位の言葉を復習する。(目、耳、あし、て、くち、は、ゆび、しっぽ)</p> <p>T: 確認する。</p> <p>導入</p> <p>— 黒板に動物の絵カードを貼って特徴を区別させる。(ぞう、きりん)</p> <p>— 確認しながら新しい言葉を教える。</p>	<p>聞く 答える 聞く 答える 書いて、言う</p> <p>見る 聞く 読む</p> <p>・答え合わせ、復習</p>	
10分			
5分			
5分			

	<p>5分</p> <p>例えば：ぞう：はな きりん：くび。 +他の言葉は体の部位を指して言わせる。</p> <p>板書 言葉：はな、くび、ゆび、せ、つめ、おなか</p> <p>練習 -リピート -読む練習させる。 -黒板を消して絵カードを見せて部位を言わせる。</p> <p>2) N1はN2が Aです (I I) を教える N1はN2が Aです (I) を復習する -S は文型をもう一度言って、チェックする。 -T はベトナム語で文を言う。 -S は通訳させる。(1人) -一緒に言わせる(全員)。</p> <p>導入 この文型は人と動物の外見だけではなく、人の能力・知恵の特徴を言うことができます</p> <p>例： 1. お母さんは 心が 広いです。 2. ランさんは 頭が いいです。 3. 兄は 体が 丈夫です。 - 生徒に呼んで、例文を通訳させる。 - 読む練習させる。(全員、1人) - 自分を例文を書かせる。</p>	<p>・新しい文型を聞く、ノートに書く。</p> <p>・答え合わせ、復習</p> <p>・新しい文型を聞く、ノートに書く。</p>	
宿題	1	「しゅくだい：新しい言葉をノートに2行ずつ書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ

12/09

教案	9年生	課の目標	人と動物の外見の特徴を言うことができます。
課・コマ	2課 Tiết 10: Dạy và luyện tập chữ hán 「聞」「力」 và 「安」		
当コマの学習項目	漢字: 「耳」, 「足」 và 「体」		
当コマの目標	理由について質問・答えができるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>1) 会話 1場面について説明する。 マイさんはゆりさんと一緒に動物園へ行きます。よく聞いてください。 (聞かせる途中で黒板に質問を書く。)</p> <p>2聞かせた後で質問をする。 質問:</p> <p>6. マイさんとゆりさんは どこへ 行っていますか。(どうぶつえんへ行きました)</p> <p>7. 動物に何がいますか。(ぞう、きりん、わに、さる)</p> <p>8. 猿はてが短いですか。(いいえ、短くないです。ながいです。)</p> <p>9. 猿はしっぽが長いですか。(はい、長いです。)</p> <p>10. マイさんは 動物の中で何が一番好きですか。(ぞうです。) どうしてですか。(やさしいですから。)</p> <p>質問の意味を確認してもう一度聞かせる。答えを発表させる。</p> <p>33回目聞かせて一つずつ文をリピートさせる。</p> <p>4教科書を見させて会話の意味を確認する。</p> <p>5読む練習させる。</p> <p>6黒板を見せてペアで練習させる。発表させる。</p> <p>7黒板を消して自由に発表させる。</p>	発表する 言う 読む 言う 読む	
	10分			

	<p>10分</p> <p>10分</p> <p>5分</p>	<p>2) 漢字を教える</p> <p>【1課の漢字】耳、体、足</p> <p>聞 T：漢字カードを見せる。意味を説明する（ベトナム語） T：「何かいですか」。 (日本語) S：答える「6」 T：「書いてみてください。」 S：手で書く。 －先生は黒板に書く。大切なところを言う。生徒は小さい黒板に書く。 －勉強した言葉：耳</p> <p>力 T：漢字カードを見せる。意味を説明する（ベトナム） T：「何かいですか」。 (日本語) S：答える「7」 T：「書いてみてください。」 S：手で書く。 －先生は黒板に書く。大切なところを言う。生徒は小さい黒板に書く。 －勉強した言葉：体、体いく</p> <p>安 T：漢字カードを見せる。意味を説明する（ベトナム） T：「何かいですか」。 (日本語) S：答える「7」 T：「書いてみてください。」 S：手で書く。 －先生は黒板に書く。大切なところを言う。生徒は小さい黒板に書く。勉強した言葉：足</p>	<p>答える</p> <p>聞く</p> <p>読む</p> <p>書く</p> <p>聞く 言う</p>	
--	---------------------------------	--	---	--

	<p>10分</p>	<p>今日、人などの能力・知恵・体力・性格の特徴の言い方を勉強しましょう。」 まず、新しい言葉を教えます。 1) 新しい言葉を教える 導入： ベトナム語でそれぞれ説明する。 言葉：明るい、頭／頭がいい、心・広い／心が広い、力／力が強い・弱い、にぎやか、下手、上手、とくい</p> <p>— 言葉をゆっくり言ってから板書します。 — 黒板に言葉とアクセント記号も書いてあげる。</p>	<p>聞く 答える 聞く 答える 書いて、言う</p>	
	<p>5分</p>	<p>— 読む練習する。(全員、個人) — 黒板に書く。 口練習する： — 教師はベトナム語で言って、生徒は日本語で言う。 — 反対する。</p>	<p>見る 聞く 読む</p>	
	<p>5分</p>	<p>。 2) 動物の部位を教える。 復習 S：勉強した部位の言葉を復習する。(目、耳、あし、て、くち、は、ゆび、しっぽ) T：確認する。 導入 — 黒板に動物の絵カードを貼って特徴を区別させる。(ぞう、きりん) — 確認しながら新しい言葉を教える。</p>	<p>・答え合わせ、復習</p>	
	<p>5分</p>	<p>例えば：ぞう：はな きりん：くび。。</p>	<p>・新しい文型を聞く、ノートに書く。</p>	

	5分	<p>+他の言葉は体の部位を指して言わせる。</p> <p>板書 言葉：はな、くび、ゆび、せ、つめ、おなか</p> <p>練習 ーリピート ー読む練習させる。 ー黒板を消して絵カードを見せて部位を言わせる。</p> <p>2) N1はN2が Aです (I I) を教える N1はN2が Aです (I) を復習する ーS は文型をもう一度言って、チェックする。 ーT はベトナム語で文を言う。 ーS は通訳させる。(1人)。 ー一緒に言わせる(全員)。</p> <p>導入 この文型は人と動物の外見だけではなく、人の能力・知恵の特徴を言うことができます</p> <p>例： 1. お母さんは 心が 広いです。 2. ランさんは 頭が いいです。 3. 兄は 体が 丈夫です。 ー 生徒に呼んで、例文を通訳させる。 ー 読む練習させる。(全員、1人) ー 自分を例文を書かせる。</p>	<p>・答え合わせ、復習</p> <p>・新しい文型を聞く、ノートに書く。</p>	
宿題	1	「しゅくだい：新しい言葉をノートに2行ずつ書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人を紹介することができます。
課・コマ	2課 Tiết 12 : Phân biệt sự khác nhau giữa 「上手です」 và 「とくいです」		
当コマの学習項目	練習,新しい言葉 「上手です」 và 「とくいです」の文型を学習する。		
当コマの目標	+人の能力・知恵の特徴を言うことができます。 +人を紹介することができます。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>1) 上手/とくいを説明する</p> <p>導入: ミタムの写真をはる。 ミタムは? → 歌が上手です。ダンスも上手ですね。 カカはサッカーが上手ですね。じゃ、皆さんは日本語が? → 上手です。 → いいえ、学校の科目ですから、「得意」を使ってください。 そして、自分のことと言うとき、「得意」も使います。</p> <p>注意: [ベトナム語で] - 得意: + 「わたし」 + 科目 - 上手 + スポーツ、才能 (歌、ダンス、。。。)</p>	聞く	絵カード
	10分	<p>+ 言語 黒板に書く。 ・黒板に「え」「ギター」や「科目」のイラストを貼って、横に「上手; 下手; 得意」を書いて、復習する。 ※人の性格を表す新しい言葉を教える: カカの写真と有名な人の写真を貼って、「あしがはやい; ちからがつよい; 頭がいい; こころが やさしい」を導入 → 練習する。</p>	発表する 書く 発表する 聞く	

	<p>10分</p> <p>10分</p> <p>5分</p>	<p>・「カカはあしがはやいです。そしてちからがつよいです。」の例文を言いかけたとき「A、A」を導入する。</p> <p>・基本練習：練習4、P23</p> <p>T：チョコレートのイラストを見せながら、「あまい、おいしい」→S：甘くて、おいしい→T：チョコレート→S：「チョコレートは・・・。」など拡大練習をする。</p> <p>また、ベトナム語にも訳させる。</p> <p>フエの画像（きれい、しずか）；生徒（15さい、中学生）、三本先生（日本人、先生）</p> <p>・練習5：活動</p> <p>形容詞のカードをばらばらに貼って、マッチできそうな物のイラストを貼る。（例えば、便利、安い→バス・・・）クラスを2グループに分けて、代表が前に出て、形容詞と名詞のイラストをマッチさせる。評価、言う練習をする。</p> <p>・応用練習：わいわい活動集、P85の活動をインフォメーションギャップを使ったタスクとして扱う。</p> <p>8人のイラストをそれぞれ半分名前を書き込んで、ペアーに配る。モデルを示す。</p> <p>A：すみません。いぬがすきで、バドミントンが上手です。だれですか。</p> <p>B：すずきさんです。</p> <p>A：すずきさんですね。ありがとうございました。</p> <p>※練習4，5をノートに書く。</p>	<p>聞く 答える 聞く 答える 書いて、言う</p> <p>見る 聞く 読む</p>	
宿題	1	「しゅくだい：新しい言葉をノートに2行ずつ書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人を紹介することができます。
課・コマ	2課 Tiết 13 : Luyện tập 1 (「～は～が～です」II) 「上手です」 và 「とくいです」」		
当コマの学習項目	練習,新しい言葉 「上手です」 và 「とくいです」の文型を学習する。		
当コマの目標	+人の能力・知恵の特徴を言うことができます。 +人を紹介することができます。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る : 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、5分テスト : <ol style="list-style-type: none"> 1. (先生を聞いて、言葉を書く) : ところがやさしい ; すうがくがとくい 2. (先生の質問を聞いて、答えを書く) お母さんはどんな人ですか。 3. (文作) たなかさん / 34歳 / 日本人。 ・答えあわせ、復習 (特に N+N を復習する) ・練習3 : イラストを黒板に貼る。三本先生がヒントを言って、S に適切な職業を選ばせる。例えば、M 先生 : 足がはやくて、力が強くて、サッカーがとても上手です ⇒ S : サッカー選手 ※新しい言葉 : コック ; 新聞記者 練習3が終わった後、Tien : 「頭がよくて、コンピュータがとても得意な人はだれですか。」などの質問で、プログラマー ; かんごし ; べんごしを導入する。 ・練習6 : 	<p>聞く</p> <p>発表する</p> <p>書く</p> <p>発表する</p>	絵カード
	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・練習6 : <p>T : しろい・ちいさい ⇒ S : 白くて、ちいさい ⇒ T : ゆりさんの猫 / 白い / 小さい ⇒ S : ……まず、上のように言う練習をしてから、</p>	聞く	

ノートに書かせる。

練習 8 ? :

わいわい活動集、P85の活動をインフォメーションギャップを使ったタスクとして扱う

8人のイラストにそれぞれ半分名前を書き込んで、ペアーに配る。モデルを示す。

A: すみません。いぬがすきで、バドミントンが上手です。だれですか。

B: すずきさんです。

A: すずきさんですね。ありがとうございました。

※Bの生徒はAが人物の特徴を2つ言い終わったときに答えることをモデルの時注意する。

※宿題: 練習8: イラストを見て、文を書く。

挨拶;

・口頭テスト: 皆さん、宿題をしましたか。口頭テストで発表してください。でも、まず、4人のグループで発表の練習を5分でしてください。友達の内容に質問してもいいです。では、始めます。

・会話: 聴解タスクをしてから会話の練習をする。

プレ: 皆さんが上手に発表しましたね。では、話が変わります。皆さん、よく電話で友達とおしゃべりをしますか。→……。とどき、友達とチャットをしますか。→……。そういう時、どんな話しをしますか。女性の○さん→……。男性の○さん→……。そうですか。私はミタムが好きですから、いつもミタムの話をします。三本先生は?→……。 (サッカーチームや選手の話をして)

聞く
答える
聞く
答える
書いて、言う

見る
聞く
読む

見る
聞く

10分

10分

	5分	<p>今日、ぜひ日本語で有名な人について会話をしましょう。</p> <p>まず、CDの会話を2回聞きます。皆さんは聴きながらベトナム語で内容をたくさんメモしてください。後で、会話の内容を文章で教えてもらいますから、チャレンジしてください。</p> <p>挙手の生徒を当てて、発表させる。</p> <p>読む練習：では、会話の内容を確認しましょう。三本先生、お願いします。</p> <p>いつものようにペアで練習→発表する。 (Tは黒板に会話の筋を書いておいて、黒板をみて練習するように言う。)</p>	読む	
宿題	1	「しゅくだい：新しい言葉をノートに2行ずつ書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人を紹介することができます。
課・コマ	2課 Tiết 14: Luyện tập		
当コマの学習項目	練習		
当コマの目標	人の能力・知恵の特徴を言うことができます		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ（生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート）	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>1) 勉強した文型を復習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> - S は文型を言う。 - 他の S は例文を言う。 - 全員はチェックする。 <p>2) 練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2課のテーマは？→ 有名な人→そうですね。じゃ、有名な人はどんなひとですか。→・・・→（キムブムの写真をみせて）この人は有名ですか→はい→どうして有名ですか。→うた／歌手→うたが上手ですね。ダンスは？→ダンスも上手です。→でもこころは？頭は？人は外見だけではなく、中の特徴も大切ですね。今日、人などの能力・知恵・体力・性格の特徴の言い方を勉強しましょう。 ・キムブム、カカの写真をはる。キムブムはうたが上手です。カカはサッカーが上手です。（板書）～は～が A です。 ・N が上手です。 	言う	形容詞カード
	10分	<p>キムブムは？→歌が上手です。ダンスも上手ですね。カカはサッカーが上手です。</p> <p>9 / 2 の男の生徒もサッカーが上手ですね。じゃ、皆さんは日本語が？→上手です。→いえ、学校の科目ですから、得意を使ってください。</p> <p>・では、練習しましょう。</p> <p>T は N と N1 を出したり / P 2 1 のイラストを見せたりする。S は</p>	聞く	
			読む	
			答える	
			答える	

28/09

教案	9年生	課の目標	人を紹介することができます。
課・コマ	2課 Tiết 15: Giải bài tập và ôn tập ngữ pháp bài 2		
当コマの学習項目	練習		
当コマの目標	人の能力・知恵の特徴を言うことができます		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ（生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート）	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>挨拶； 口頭テスト：まず、全員にペアで会話を練習させる。それから、4組指名して前で発表させる。クラスで評価する。</p> <p>Tは採点する。（先生2人でモデルを行う；テーマを3つぐらい黒板に書いてあげる）</p> <p>A：Bさん、食べ物で何が好きですか。 B：そうですね、コムヘンが好きです。 A：どうしてですか。 B：コムヘンは安くて、美味しいですから。 A：そうですか。いつか食べに行きましょう。</p> <p>・練習7（P24）の導入</p>	言う 聞く	形容詞カード
	10分	<p>今までのA+Aはどんな時に使いますか。oさん、もう一回説明してください。同じ主語に特徴を2つあげますね。では、このときは、どう表現しますか。（HCM→人が多い；フエ→人が少ないのイラストをみせる）。HCMはにぎやかで、フエはしずかです。違う主語とそれぞれの特徴にも使うことができますね。もう1つ、おとうさん→プログラマー；おかあさん→コック、なんといいま</p>	読む 答える 答える	

	10分	<p>すか。○さん・・・★さっきのホ(一)チミンのイラストで「にぎやか」を導入する。(人が多いですね。しずかですか。いいえ、にぎやかです。)</p> <p>では、P24の練習7をみてください。Sに結ばせて、発表させる。</p> <p>・宿題2(P26)：作文を書く練習として扱うタスク</p> <p>では、「A+A」でいろいろ表現できましたね。作文を書いてみませんか。</p> <p>まず、形容詞をいれてください。</p> <p>つぎ、どんな順番で作文が書かれましたか。</p> <p>(生徒に構成を分析させる) みせ→ブンチャー→店の人→感想</p> <p>今度は皆さんで書いてください。好きな店、いつも食べている店についてかいてください。</p>	<p>聞く</p> <p>答える</p> <p>聞く</p> <p>答える</p> <p>書いて、言う</p>	
	10分	<p>書き終わったら、4人のグループで発表してください。一番面白い作文を決めてください。</p> <p>発表してもらいます。</p>	<p>書いて、言う</p>	
	5分	<p>★宿題：ハンドアウト</p>		
宿題	1	<p>「文法を使って、家族について紹介して、漢字」ノートを書く」と黒板に書く。</p>	<p>確認してノートにメモ</p>	

Tiết 16 : Ôn tập bài 1,2.
Sửa Đề cương Ôn tập Thi giữa kì 1 lớp 9 – Tiếng Nhật

1. Hãy viết từ vựng đã học :

Từ vựng về động vật	Từ vựng về nghề nghiệp	Từ vựng về các môn thể thao	Từ vựng về bộ phận cơ thể	Từ vựng về tính từ
ぶた/きりん とり/ねずみ わに/むし/うし へび/うさぎ/ねこ いぬ/すいぎゅ う うま/さかな さる/とら ぞう	べんごし/選手 歌手/コック 画家/先生 しんぶんきしゃ いしゃ/かんごし けいさつかん ガイド/会社員 プログラマー ぐんじん/てんいん こうむいん エンジニア	バレーボール ラグビ/サッカー バドミントン ダンス/テニス やきゅう バスケットボール すいえい	かみ/口/おなか つめ/目/は/耳/手/はな/くび あたま/しっぽ あし/ゆび/せ のど/からだ かお	大きい/小さい はやい/いい まるい/しかくい ふとい/ほそい たかい/ひくい 長い/みじかい やさしい/むずかしい かわいい/こわい あおい/あかい つよい/よわい

2. Hãy chọn phương án thích hợp trong khung bên dưới (2 đ).

- (1) (d) から、まいにち いっしょに がっこうへ きています。
- (2) (A) から、学校へ 行きません。
- (3) (b) から、12じまで べんきょうします。
- (4) (c) から、ちょっと ねむいです

- | |
|---|
| <p>a. 日よう日です</p> <p>b. あした テストが あります</p> <p>c. はやく おきました</p> <p>d. なかがいいです</p> <p>e. ともだちに あいました</p> <p>f. わたしたちは なかがいいです</p> |
|---|

3. Hãy viết câu miêu tả nổi 2 tính từ lại với nhau

	<p>(れい) ねずみは体が小さくて、しっぽが長いです。</p>
	<p>.....</p>
	<p>.....</p>
	<p>.....</p>

4. Hãy thành lập câu có sử dụng từ 「じょうず」と「とくい」をつかってください

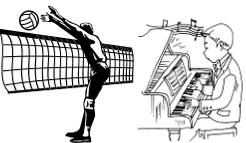
れい：チュン

		<p>チュンさんはサッカーが上手です。 そして、えいごがとくいです。</p>
---	---	--

1. タイン

	<p>ちゅうごくご</p> 	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--	--	--

2. アイン

		<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
---	---	--

3. クイン

		<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
---	---	--

5. Hãy trả lời các câu hỏi dưới đây

1. ともだちのなまえは何ですか。

.....
2. 何さいですか。

.....
3. いま、どこにすんでいますか。

.....
4. どんな人ですか。【からだ・かお

.....
5. どんな人ですか。【こころ】

.....
6. しゅみは何ですか。..... サッカです/おんがくをきくことです

.....
7. 何が上手ですか。何がとくいですか。

.....
A : かしゅの中で、だれがいちばんすきですか。

B :

A : どうしてですか。

B :

A : そうですか。

Tiết 17 : Kiểm tra giữa kì 1

教案	9年生	課の目標	病気の症状を言うことができる。それに他の人に、なにかをしないように言うことができる。
課・コマ	3課 Tiết 18: Thảo luận :”Hãy cũng thảo luận“ ・ Dạy cấu trúc ngữ pháp p 3 (「～は～が～です」 III).		
当コマの学習項目	「N1はN2がAです」(III)と新しい言葉を教える。		
当コマの目標	「N1はN2がAです」(III)が分かるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る : 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>－人数確認</p> <p>－第3課のテーマを導入する。</p> <p>T : (クラス長に聞く) 今日は誰が休みますか。どうしてですか。</p> <p>T : 先週、誰かが休みましたか。</p> <p>S : 。。。。</p> <p>T : だれですか。</p> <p>S : 。。。。。。</p> <p>T : じゃあ、。。さんは休みましたね。</p> <p>。。さん、どうして休みましたか。</p> <p>S : 。。。</p> <p>T : そうですか。。さんは病気になりましたね。きょうは第3課を勉強しましょう。</p> <p>第3課のテーマは病気です。</p> <p>+ 黒板にテーマを書く。</p> <p>1) N1はN2がAです。</p> <p>導入 :</p>	答える	
	5分			

	8分	<p>+T：皆さんは病院へ行ったことがありますか。 どんなどき病院へ行きますか。 S：（自由に言わせる） T：そうですね。医者に会うとき何と言いますか。 S：。。。。（ベトナム語で答えてもいいです：đau.....） T：はい、じゃあ、日本語で何と言いますか。 S：。。。（いたい） +T：きのう、たくさんチョコレートを食べました。</p>	答える	
	7分	<p>（わたしは）歯がいたいです。 Tは黒板に文型を書く。 ー意味の説明 ーリピートする(全員、一人) +「はがいたいです」 +「わたしははがいたいです。」 板書： わたしははがいたいです。 「N1はNがAです」 N1はN2が いたいです。 N1：わたし N2：体の部分（目、足、手、歯、あたま、お腹。。。） 話している本人が自分の健康状態や病気について言うときに使われます。主語「わたしは」は省略できます。 例：わたしは おなかが いたいです。 わたしは 目が いたいです。</p>	聞く	
	10分	<p>ーノートに書かせる。 練習： +例を読む練習させる。 +部分を指して全体で言わせる（個人） 例：目を指す：目が痛いです。 2) 新しい言葉を教える</p>	読む 書く	
			言う	
			答える	

	10分	<p>導入：</p> <ul style="list-style-type: none"> －原因を言って病気やその症状を考えさせる。 －ベトナム語で答えさせて黒板にベトナム語で答えを書く。 <p>原因：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校へ来たとき雨にあいました（かぜをひきます、ねつがあります） 2. たくさん食べ物を食べました。（おなかをこわします） 3. ジェスチャーで木に登りました。（手、足にけがをします） 4. きょう、寝ませんでした。たべませんでした。（きぶんがわるい） 5. こおりをたくさん飲みました。（のどがいたいです） <ul style="list-style-type: none"> －言葉をゆっくり言ってから板書します。 －黒板に言葉を書いてあげる。 －読む練習する。（全員、個人） <p>口練習をする：</p> <ul style="list-style-type: none"> －教師はベトナム語で言って、生徒は日本語で言う。 －反対をする。 －助詞を消して、練習する。 －それから、使うときは普通「風邪をひきました・ひいています」「おなかをこわしました・こわしています」「けがをしました・しています」なので、この3つは過去形・テイル形でも練習する。 －最後に動詞カードを見せて、文型を言わせる。 	<p>書く 読む</p> <p>言う</p>	動詞カード
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	病気の症状を言うことができる。それに他の人に、なにかをしないように言うことができる。
課・コマ	3課 Tiết 19: Dạy cách chia thể phủ định (「V-ない」) Dạy cách dùng thể phủ định (V-ない) Luyện tập cách dùng thể phủ định V-ない」		
当コマの学習項目	「Vない」, 練習 「Vないでください」と新しい言葉を教える。		
当コマの目標	「Vない」の活用が分かるようになる。 「Vないでください」の意味が分かるようになる。		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>1) 復習する</p> <p>－ Sはも一度勉強した文法を言う (意味、使い方)。</p> <p>－ 絵カードを見せて個人で言わせる。</p> <p>例: 私は歯が痛いです。</p> <p>+ 黒板に絵カードを貼って「S 1から、S 2」の文型を使って言わせる。</p> <p>例: きのう、サッカーをしましたから、足にけがをしました。</p>	言う	絵カード
	10分	<p>2) 動詞の形を復習する。</p> <p>－ Sは1, 2, 3グループの動詞の識別し方を言う。</p> <p>－ 勉強した動詞の分け方 (Vて、Vた、Vる)</p> <p>－ 「Vて」のルールを言わせる。</p> <p>－ 動詞カードを見せて「Vて」を言わせる。</p> <p>－ 「Vた」のルールを言わせる。</p> <p>－ 動詞カードを見せて「Vた」を言わせる。</p> <p>－ 黒板に五十音表を貼ってもう一度「Vる」のルールを説明する。(後で必要がありますからそのままおく)</p>	言う 聞く	動詞カード

3) 「Vない」を教える

◆ I I グループの動詞カードを見せて言う。

たべる たべない

ねる ねない

おきる おきない

みる みない

－ I I グループのルールを発表させて確認する。

－板書する：Vる⇒Vない

れい：たべる⇒ たべない

ねる⇒ ねない

+練習：

・ 「Vる」を言って全体で「Vない」を言わせる。

・ S 1 & S 2 を言わせる。

◆ III グループの順番は II グループと同じです。

－板書： する⇒しない

くる⇒こない

Nする⇒Nしない

◆ I グループ：

－動詞の意味を言いながら 50 音表を指す。ルールを発表させる。

例：あるく あるかない

のむ のまない

いく いかない

－50 音表を使ってルールを説明する。

－板書： う行⇒あ行

(*う⇒わ)

例：いきます⇒いかない

およぐ⇒ およがない

よむ⇒ よまない

いう⇒ いわない

(*あります⇒ ない)

－練習：

10分

書く

聞く

書く

聞く

書く

発表する

- ・ 「Vる」を言って全体で「Vない」を言わせる。
- ・ S 1 & S 2を言わせる。

- ・ 三つのグループを混ぜて言わせる。
(全体⇒個人)

練習： R 4 / p 3 5、宿題 2 / p 4 0

4) 新しい言葉を教える(残る言葉)

- +N：おふろ、かんじゃ、しじ、しょうじょう。
- +A：つめたい、はげしい。
- +V：でかけます、ぬります、わすれます。
- +他：おだいじに、さいきん、しちごさん。

10分

- － ベトナム語で説明する。
- － 言葉をゆっくり言ってから板書します。
- － 黒板に言葉とアクセント記号も書いてあげる。
- － 読む練習する。(全員、個人)
- － 黒板に書く。

5) 「Vないでください」を教える

導入：

－黒板に「おなかがいたいです。」の絵カードを貼ってアドバイスをさせる：

S：(自由に言わせる)。。。。

T：アイスクリームを食べません＋てください

アイスクリームを食べないでください。

10分

- － Tは黒板に文型を書く。
- － 意味の説明
- － リピートする(全員、一人)
- + 「ないでください」
- + 「たべないでください」
- + 「アイスクリームを食べないでください」。

板書：

「Vないでください」は他の人にあることをしないように要求するときに使われます。

聞く

読む
書く

聞く

読む

書く

言う

	10分	<p>「V-ないで」形の作り方：「Vない」形の後に「で」をつけます。</p> <p>例：「たべない+で→たべないないで」 しけんのとき じしょをみないてください。</p> <p>－練習： 動詞カードを見せて「Vないてください」を言わせる。（全体⇒個人） 黒板に症状の絵カードを貼って「Vないてください」を言わせる。（個人⇒全体） － Tはことばをあげて、Sは言う。 Tあびます Sあびないてください Tシャワー Sシャワーをあびないてください Tみます Sみないてください Tテレビ Sテレビをみないてください Tたくさん Sたくさんテレビをみないてください たくさんゲームをします アイスクリーム・たべます サッカー・します プール・およぎます 大きい声・話します</p>	<p>発表する 聞く 答える 聞く 答える 書いて、言う</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	病気の症状を言うことができる。それに他の人に、なにかをしないように言うことができる。
課・コマ	3課 Tiết 20 : Dạy cấu trúc ngữ pháp p 2 (「～ないでください」)		
当コマの学習項目	人に何かをしないように指示する言い方ができる言うことができる言葉を教える。		
当コマの目標	「「～ないでください」指示する言い方ができる		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>；5分テスト (黒板に書いて、クラス全員にやらせた後指名して個人にやらせる) : 言葉を入れて、文を完成させる。 わたしは、月よう日から かぜを ひいています。 ねつが.....、せみが.....。そして あたまが.....です。.....も いたいです。 ・答え合わせをして、「～がいたいです。」とその他の症状を復習する。</p> <p><u>「Vない」を導入する</u></p> <p>・スーパーキットのイラストを見せる。どこですか。教室ですね。教室で食べてもいいですか。飲んでもいいですか。それからテストの時、教科書を見てもいいですか。友達と話してもいいですか。だめですね。先生は何と言いますか。(挙手がなければ三本先生に言ってもらいます。) Tは黒板に書いて、導入します。板書：「Vないで ください。」(他人が何かをしないように命令する。)</p> <p>・作り方を板書：か G3：します→しない；きます→こない G2：Vます→Vない (辞書形の作り方を思い出させる。) G1：50音表を貼って、教える。</p>	答える	
	5分		答える	

	<p>8分</p>	<p>・Sがノートに書く。</p> <p><u>「Vない」 + 「Vないで ください。」を練習する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動詞カードでグループごとそれから混ぜて言う練習をする。 ・Tが言った動詞を聞いて、ない形で言わせる。 ・練習4を生徒2人でさせる。 ・応用会話： では、前回、友達の症状を聞きましたね。「大変ですね。」も言 ってあげましたね。でも、もっと親切な人は、何をしますか。ア ドバイスをします。今日、「ないでください」を勉強しましたか ら、それを使って、親切にアドバイスをしましょう。 <p>先生2人モデルを示して、Sに2分でペアで練習させる。</p> <p>A：どうしました。 B：症状を自由に言う。 A：どうしてですか。 B：・・・からです。 A：たいへんですね。じゃあ、Vないでください。</p>	<p>聞く</p> <p>読む</p> <p>書く</p>	
	<p>7分</p>	<p>発表して終わる。</p> <p>) 「Vないでください」を教える</p> <p>導入：</p> <ul style="list-style-type: none"> －黒板に「おなかがいたいです。」の絵カードを貼ってアドバイ スをさせる： S：（自由に言わせる）。。。。 T：アイスクリームを食べません+てください アイスクリームを食べないでください。 －Tは黒板に文型を書く。 －意味の説明 －リピートする(全員、一人) + 「ないでください」 + 「たべないでください」 	<p>言う</p> <p>答える</p> <p>書く 読む</p>	

	<p>10分</p> <p>10分</p>	<p>+「アイスクリームを食べないでください」。</p> <p>板書： 「<u>V-ない</u>でください」は他の人にあることをしないように要求するときに使われます。 「V-ないで」形の作り方：「Vない」形の後に「で」をつけます。</p> <p>例：「たべない+で→たべないないで」 しけんのとき じしょをみないでください。 -練習： 動詞カードを見せて「Vないでください」を言わせる。（全体⇒個人） 黒板に症状の絵カードを貼って「Vないでください」を言わせる。（個人⇒全体） - Tはことばをあげて、Sは言う。 Tあびます Sあびないでください Tシャワー Sシャワーをあびないでください Tみます Sみないでください Tテレビ Sテレビをみないでください Tたくさん Sたくさんテレビをみないでください たくさんゲームをします アイスクリーム・たべます サッカー・します プール・およぎます 大きい声・話します</p>	<p>言う</p> <p>発表する 聞く</p> <p>答える 聞く</p> <p>答える 書いて、言う</p>	<p>動詞カード</p>
宿題	1	<p>「しゅくだい：「文型と言葉」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。</p>	<p>確認してノートにメモ</p>	

教案	9年生	課の目標	他の人に、なにかをしないように言うことができる。	
課・コマ	第3課 Tiết 21 :Đạy và luyện tập chữ Hán 「話」, 「読」 và 「書」			
当コマの学習項目	漢字: 「話」, 「読」, 「書」			
当コマの目標	日本の七五三について分かるようになる。			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>+先生は症状、場面、。。。を言って、生徒に「Vないでください」を使わせて、アドバイスを言わせる。</p> <p>1. 歯が痛いです。 +おかしを たべないでください。 +甘いものを食べないでください。</p> <p>2. 試験の時 +辞書を見ないでください。 +友達に聞かないでください。</p> <p>3. 足にけがをしました。</p> <p>4. 中学生ですから、～</p> <p>5. 教室に、～</p> <p>⑤練習7 / p 37</p> <p>ペアで会話を練習させる。</p>	言う	形容詞カード
	5分	<p>2) 漢字 新しい漢字を教えます。「話」、「読」、「書」です。 話 読 書 + 書かせる前に書き順、何画で書くのかも確認します。何度か指で空中に書かせて確認します。ゆっくり言ってから字の書き順を板書します。 + 生徒は小さい黒板を持っていますので、それに書かせて字をチェックする。</p>	聞く	
	10分		読む	
			答える	
			答える	

	10分	<p>＋ ノートに練習させます。一字をにきれいに3回書かせる。</p> <p>会話</p> <p>①病気の名前 生徒に病気の名前を言わせる。</p> <p>②症状と指示の復習 ＊先生が病気の症状を言って、生徒に「Vてください」と「Vないでください」の文型を使わせて、アドバイスを言わせる。 ＊それから、生徒を呼んで、病気の症状を言わせて、他の生徒を呼んで、指示を言わせる。 例：T：頭が痛いです。 S1：薬を飲んでください。 S2：お風呂に入らないでください。 「皆さんは 病気の名前と症状と指示がよくできましたね。」</p>	読む 書く 読む 言う	
	10分	<p>①聞く前 (?) 皆さんは病院へ行ったことがありますか。いつでしたか? どうしましたか?</p> <p>②聞く 「これから会話を聞きます。病院で医者と患者が話しています。皆さんは会話を聞いて、言葉を入れてくださいね。 ワークシートを配る。 －1回目：聞かせて、答えさせる。 －2回目：聞かせて、チェックさせる。</p>	発表する 聞く 答える	
	5分	<p>③聞いた後で： －生徒を呼んで、会話を読ませて、意味を確認させる。 －読む練習をさせる (A/Bグループ)</p> <p>④練習： 「例の会話のように、ペアで自分の会話を作ってください。テーマ</p>	発表する	
宿題	1	<p>「しゅくだい：「N1はA1/N2,N3はA2/N4」の文法を使って、家族について紹介して、漢字」ノートを書く」と黒板に書く。</p>	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	病気の症状を言うことができる。それに他の人に、なにかをしないように言うことができる。	
課・コマ	3課 Tiết 22: Luyện tập và ôn tập cách dùng của thể Phủ định			
当コマの学習項目	練習			
当コマの目標	練習			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ（生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート）	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>・練習5：では、例えば、私はあしにけがをしました。誰かアドバイスをしてください。○さん。（うんどうしないで ください。⇒ はげしいを教える）。いいですね。P36を見てください。○さんのアドバイスは6番にありますよ。1～5も全部アドバイスです。どんな時に言いますか。症状を考えて、隣の人と練習してください。</p> <p>・練習6：お医者さんのアドバイスはいつも「ないでください」ではありませんね。どんなアドバイスがありますか。そうですね。Vてくださいもよくありますね。では、皆さんはお医者さんになってください。そしていいアドバイスをしてください。（P37のイラストを貼って、言葉をよこに書いて、アドバイスをさせる。</p> <p>※ 新出語：ぬります</p> <p>・練習7：上手なお医者さんでした。次は、患者さんになってください。患者さんもとときどき質問をしますね。どんな質問をしますか。（Vても いいですか。）先生2人でモデルをします。A：どうしましたか。B：熱があります。じゃ、薬をのんでください。A：すみません。お風呂に入ってもいいですか。B：いいえ、食べないでください。A：はい、わかりました。</p>	<p>聞く</p> <p>メモする</p> <p>読む</p> <p>見る</p> <p>練習する</p> <p>書く</p>	
	10分	<p>では、症状を考えて、教科書のヒントを使って会話をしてください。</p>		

	10分	<p>※まとめ：医者さんのアドバイス：Vてください/Vないでください両方あります。患者の質問として「Vても いいですか」がよく使われます。</p> <p>※テストの返却</p> <p>・練習8：CDの会話を聞いて、症状やアドバイスを聞き取る。</p> <p>① 第3課で、いろいろな症状を言ったり、いろいろなアドバイスを言ったりしましたね。今度、他の人の会話を聞いて、症状やアドバイスを聞き取ってください。</p> <p>② CD再生（16番）→答え確認</p>	<p>聞く</p> <p>メモする</p>	
	10分	<p>練習9：患者やお医者さんになって、会話をする。（お医者さんの道具を持って行って、盛り上げる）。A：どうしました。B：症状を自由に言う。A：それはいけませんね。アドバイスをする。B：はい、そうします。（A）：お大事に。</p> <p>① 先生2人モデル；「それはいけませんね」や「おだいじに」を教える。</p> <p>② ペアで練習させる</p> <p>③ 前で発表させる。</p> <p>※今回は症状を2つ以上言ってもいいです。（P34の会話2の代わりに扱いたいです。）</p> <p>挨拶；今日の流れを知らせる：ない形の復習；Vないでください目標は病気の友達にアドバイスできること！</p> <p>・5分テスト：どうしての質問に対して、～からで答える生徒が目立つので、前回の会話で口頭テストをします。A：どうしました。B：症状を自由に言う。A：どうしてですか。B：・・・からです。A：たいへんですね。アドバイスをする。</p>	<p>読む</p> <p>見る</p> <p>練習する</p> <p>書く</p>	
	5分	<p>・形の復習</p> <p>さっき、皆さんは医者さんのように上手にアドバイスしましたね。Vないを使った生徒もいました。皆さん、ない形、いいですか。すこし練習しましょう。（Vカードを使って練習する）</p>	<p>聞く</p> <p>メモする</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

	<p>10分</p> <p>10分</p> <p>5分</p>	<p>ー 黒板に書く。</p> <p>口練習をする：</p> <p>ー教師はベトナム語で言って、生徒は日本語で言う。</p> <p>ー反対をする。</p> <p>3) Vると Vないを復習する</p> <p>ー Sは1, 2, 3グループの動詞の識別し方を言う。</p> <p>ー 勉強した動詞の分け方 (Vる、Vません)</p> <p>ー 「Vる」のルールを言わせる。</p> <p>ー 動詞カードを見せて「Vる」を言わせる。</p> <p>ー 「Vません」のルールを言わせる。</p> <p>ー 動詞カードを見せて「Vません」を言わせる。</p> <p>R 1 / 4 7</p> <p>R 2 / 4 8</p> <p>板書：</p> <p>Nができます</p> <p>行動を表す名詞と「する」で構築された動詞は、「Nができます」と言い換えることもできます。または、能力を表す時に「Nができます」という文型を使う場合があります。</p> <p>例：わたしはにほんごができます。</p> <p>ナムさんはテニスができます。</p> <p>練習</p> <p>+ Tは言葉をあげて言わせる。(えいご、にほんご、りょうり、バドミントン、テニス、サッカー、ギター、ダンス、ピアノ)</p> <p>+ Sは文を作る。</p>	<p>発表する</p> <p>言う</p> <p>発表する</p> <p>答える</p> <p>聞く</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	たいりよくやけんこうについて述べることができる。	
課・コマ	4課 Tiét 25 : Vることが できます」.			
当コマの学習項目	「Vることが できます/Nが できます。」			
当コマの目標	「N/Vること」をするのが可能であること / 「N/Vること」をする能力があることを述べるようになる。			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る : 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>1) Vることができます。 導入 : T : (漢字カードを見せて一人で読ませる。) 。。さん、このかんじを読んでください。 S : (よみます) T : はい、そうです。。さんはこの漢字を読むことができます。 +他の漢字カードを見せてまだ勉強しません) 一人で読ませる。 S : (よめない) T : 。。さんはこの漢字を読むことができません。 +新しい文型、いみを言わせて説明する。 *「およぎます」の絵カードを見せて聞く。 T : わたしは泳ぐことができます。 。。さんは泳ぐことができますか。 S : 。。。。 +新しい文型、いみを言わせて説明する。 挨拶 ; ウォーミングアップ : 伝言ゲーム。メッセージ : 「私は川でおよぐことが好きです。」</p>	聞く	
	5分	<p>導入 : (川で泳ぐイラストを見せる) 皆さんは夏休みに水泳をなりましたたね。楽しかったですか。水泳をなりましたから、もちろん、泳ぐことができますね。S1さんは、泳ぐことができますか。・・・S2さんは泳ぐことができますか。そうですね、(板</p>	聞く 読む 書く 言う	

	<p>書)「私は泳ぐことができます。」ベトナム語は何ですか。当ててください。・・・。どんな動詞ができましたか。<u>Vること</u>で、さっきの伝言メッセージと同じですね。では、ノートに書きましよう。</p> <p>説明／板書</p> <p>【Vることが できます／できません】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Vすることをすることが可能であること／Vすることをすることがあることを述べる時に使う。 ・Vがする動詞であるとき、【Nができる／できません】になる。 ・例文：私は泳ぐことができます；ボンさんはサッカーができます。 <p>練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できます・できません・できました・できませんでしたを復習する。 ・Vカードを見せて、Vるの変形を復習する。 ・新しい言葉：はこぶ；うでたてふせを する；なげる；なわとびを するをイラストで教える <p>キロ、メートル、キロメートルも一緒に教える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・練習2：友達とゲームをする。S1は動詞を2，3ます形で言っ て、S2は言われた動詞を辞書形に変形する。 ・拡大練習 ・練習3：プレー＋モデル <p>A：三本先生は泳ぐことができますか。B：はい、できます。A：200メートル泳ぐことができますか。B：はい、できますよ。Aさんは泳ぐことができますか。A：わたしは(200メートル)泳ぐことが できません。B：そうですか。</p> <p>言う練習→P49をペアで練習(好きなテーマで発表してもいいです)→発表する</p> <p>宿題：練習2の動詞を辞書形でノートに書く。練習3の会話もノートに書く。</p> <p>板書：</p>	<p>発表する</p> <p>言う</p> <p>発表する</p> <p>答える</p> <p>聞く</p> <p>書く</p> <p>言う</p>	<p>動詞カード</p>
5分			
10分			

	<p>5分</p> <p>10分</p> <p>5分</p>	<p>Vることができます／できません 能力・可能性を表すために使われます。 例： わたしは 200メートル およぐことができます。 パンを五つ 食べる ことができます。</p> <p>練習 動詞カードを見せて「Vる」を言わせる。 ▶ 絵カードを見せて「Vることができます」を言わせる。 ▶ 絵カードを見せて「Vることができません」を言わせる。 黒板にO、Xを貼って絵カードを見せて言わせる。</p> <p>2) Nができます。 導入： (上の練習から導入する) 「日本語を話すことができます」を言わせるとき言う。 わたしは にほんごが できます。 わたしは 英語が できます。 わたしは バドミントンが できます。 +新しい文型、いみを言わせて説明する。</p> <p>板書： Nができます 行動を表す名詞と「する」で構築された動詞は、「Nができます」と言い換えることもできます。または、能力を表す時に「Nができます」という文型を使う場合があります。 例：わたしはにほんごが できます。 ナムさんはテニスができます。</p> <p>練習 +Tは言葉をあげて言わせる。(えいご、にほんご、りょうり、バドミントン、テニス、サッカー、ギター、ダンス、ピアノ) +Sは文を作る。</p>	<p>聞く</p> <p>書く</p> <p>言う</p> <p>発表する</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案		9年生	課の目標	体力と健康について簡単に説明できる。
課・コマ		第4課 Tiết 26: Tiết 26 : Tích hợp liên môn (môn Mỹ thuật)		
当コマの学習項目		練習 4,5		
当コマの目標		文型を使って、可能なことが述べられるようになる。(質問したり答えたりすることができる)		
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>1. 「Vる」を復習する。 動詞カードを見せて、「Vる」を言わせる。全員→一人</p> <p>2. 「Vることができます」 + 文型と使い方を言わせる。 + 宿題をチェックする。「Vることができます/できません」の文型を使って、文を作らせる。</p> <p>練習: ①動詞カードでキューを練習する 生徒に動詞カードを見せて、「Vます」→「Vることができます」を読ませる。 全員→一人→意味を確認させる T: 食べます (カード) S: 食べることができます。 T: 辛いもの (言う) S: 辛いものを食べることができます。 +先生が自分の言葉を言う +そして、生徒に自由に文を読ませる。</p>	聞く	
	10分	<p>②PPTで練習する: ゲーム PPTで絵を見せて、文を作らせる。 +クラスを2グループに分ける。 +絵を見せて、一番早く手を上げる生徒を呼んで、文を読ませる。正しい文があつて、[1点]があります。 +ゲームを終わったあと、一番多い点があるグループは勝つ。</p>	聞く 読む 書く 言う	
	25分		発表する	

教案	9年生	課の目標	体力と健康について簡単に説明できる。	
課・コマ	第4課4コマ目 Tiết 27: Dạng 2 của cấu trúc ngữ pháp 「Nができます」			
当コマの学習項目	「Nが できます。」と「N1が A+N2」の導入と練習			
当コマの目標	文型を使って、自分や友達のできることについて会話ができる。 外見の特徴・中身・能力の特徴で人や物を詳しく述べることができるようになる			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ（生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート）	あいさつ	いい笑顔
	15分	15分テスト 「Nができます」 ● 導入： 「できます」の前にいつも「Vること」ですか。Nもありますね。 どんな時に「Nができます」と言いますか。 S: 答えさせる 例： 1. 私は日本語ができます。 2. ナムさんは ピアノの練習ができません。 +例文のリピートをする。	聞く	
	10分	<u>フォーム</u> ： <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Nができます／できません。</div> <u>使い方</u> ： ①N là những danh từ được cấu tạo bằng N します（3グループ） ②N còn có thể là những danh từ về thể thao, ngôn ngữ,... *私は日本語 <u>を</u> 勉強することができます。 =私は日本語 <u>の</u> 勉強ができます。 ● 練習： 練習7/P51 +生徒に2分ぐらいさせる。 +生徒を指して、ペアで答えさせる。 リピート	聞く 読む 書く 言う 発表する	

	<p>10分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶；口頭テスト：イラストを貼って、練習3の会話を再現する。 (1分ペアで練習してそれから前に呼んで会話をさせる。) ・前回の新しい言葉をもう一度復習する。 ・挨拶；ウォーミングアップ：伝言ゲーム。メッセージ：「私は川でおよぐことが好きです。」 <p>5分</p> <p>導入：（川で泳ぐイラストを見せる）皆さんは夏休みに水泳をなりましたね。楽しかったですか。水泳をなりましたから、もちろん、泳ぐことができますね。S1さんは、泳ぐことができますか。・・・S2さんは泳ぐことができますか。そうですね、（板書）「私は泳ぐことができます。」ベトナム語は何ですか。当ててください。・・・。どんな動詞ができましたか。Vることで、さっきの伝言メッセージと同じですね。では、ノートに書きましょう。</p> <p>5分</p> <p>説明／板書</p> <p>【Vることが できます／できません】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Vすることをすることが可能であること／Vすることをすることができることを述べるときに使う。 ・Vがする動詞であるとき、【Nができる／できません】になる。 ・例文：私は泳ぐことができます；ボンさんはサッカーができます。 	<p>聞く</p> <p>読む 書く 言う</p> <p>発表する</p> <p>聞く</p> <p>読む 書く 言う</p> <p>発表する</p>		
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生			
課・コマ	第4課 Tiết 28: Chữ Hán 「春」, 「夏」, 「秋」 và 「冬」	課の目標	体力と健康について簡単に説明できる。	
当コマの学習項目	練習6と漢字: 「春」, 「夏」, 「秋」, 「冬」			
当コマの目標	文型を使って、自分や友達のできることにについて会話ができる。 外見の特徴・中身・能力の特徴で人や物を詳しく述べることができるようになる			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	1) 漢字 新しい漢字を教えます。 春 , 夏 , 秋 , 冬 + 書かせる前に書き順、何画で書くのかも確認します。何度か指で空中に書かせて確認します。ゆっくり言ってから字の書き順を板書します。 + 生徒は小さい黒板を持っていますので、それに書かせて字をチェックする。 + ノートに練習させます。一字をにきれいに3回書かせる。	聞く	
	10分	2) 「よかったら～Vませんか。」 *導入: ① 私: のぞみ先生は来週暇ですか。 のぞみ: はい、暇です。何かありますか。 私: 来週ハノイへ行きます。 よかったら、一緒に行きませんか。 のぞみ: いいですね。行きましょう。 ② のぞみ: ゴック先生はお寿司が好きですか。 私: はい、大好きです。	聞く 読む 書く 言う	
	10分	のぞみ: 今晚お寿司を食べます。よかったら、一緒に食べませんか。		

	<p>10分</p> <p>5分</p>	<p>私：いいですね。食べましょう。</p> <p>*板書：</p> <p>1. よかったら、一緒に行きませんか。</p> <p>2. よかったら、一緒に食べませんか。</p> <p>+読む練習させる。</p> <p>+意味を確認させる。</p> <p>フォーム：</p> <p>A：よかったら、いっしょに Vませんか。</p> <p>B：いいですね。Vましょう。</p> <p>*使い方：</p> <p>Mời, rủ người khác cùng làm gì đó。</p> <p>練習6 / p 50</p> <p>+例を読ませて、意味とやり方を確認させる。</p> <p>+生徒に3分ぐらいさせる。</p> <p>+生徒を指して、ペアで答えさせる。</p> <p>*教科書の例だけじゃなくて、自分で考えさせて、発表させる。</p>	<p>発表する</p> <p>聞く</p> <p>読む</p> <p>書く</p> <p>言う</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	体力と健康について簡単に説明できる。	
課・コマ	第4課 Tiét 29: 「屋根が赤い体育館」).			
当コマの学習項目	「N1が A+N2」の導入と練習「屋根が赤い体育館」).			
当コマの目標	外見の特徴・中身・能力の特徴で人や物を詳しく述べるようになる			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ (生徒の様子を見る: 出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	5分	<p>「N1が A+N2です」</p> <p>● 導入:</p> <p>① PPTで人の絵カードを見せて、自由に特徴を言わせる。 T: 特徴を言って人を予想させて確認する。 T: ランさんはどの人ですか。 S: 答えさせる (先生が言った内容を言う) T: はい、そうです。 ランさんはかみが長い人です。</p> <p>② Q-A T: ~さんのお母さんはどんな人ですか。 S: 答える。 T: じゃあ、~さんのお母さんは心がひろい人ですね。 T: そして、~さんのお母さんは 料理が上手な人です。 +新しい文型を言わせて説明する。</p>	聞く	
	10分	<p>● フォーム:</p> <p>N1が Aい/Aいくない N2 A(な)/A(な)ではない</p> <p>使い方: 上記の文型で、「N1が A-い/A-な」はN2を修飾する。 注意: 従属節の中でN1がA」はN2を修飾して、いつも助詞「が」を使うことを注意しましょう。</p> <p>● 練習:</p> <p>① 勉強した文法を使って、友達と家族について紹介してください。</p>	聞く 読む 書く 言う 発表する	

	10分	<p>例：タムさんは 英語が好きな人です。 いもうとは 目が大きい女の子です。 生徒に5分で3つの文を考えさせて、言わせる。</p> <p>② 練習9 / p 52</p> <p>script:</p> <p>例： A：すみません、アンさんはどの人ですか。 B：かみが長い人ですよ。 A：ああ、分かりました。ありがとうございます。</p> <p>1. A：すみません、ズンさんはどの人ですか。 B：あのかみが白い人です。 A：ああ、分かりました。ありがとうございます。</p> <p>2. A：すみません、ビンさんはどの人ですか。 B：ビンさんですか。ちょっと待ってくださいね。ええと、ビンさん...ビンさん...あ、あそこにいます。 A：どこですか。 B：あの背が高い人です。 A：黒いふくをきていますか。 B：いいえ、白いふくをきています。 A：ああ、分かりました。ありがとうございます。</p> <p>3. A：すみません、さとうさんはどの人ですか。 B：ええと、さとうさんはあのかみが長い人です。 A：かみが長い人は多いです。 B：ああ、すみません。さとうさんは背があまり高くないです。 A：ああ、あの目が大きい人ですか。 +会話を聞かせて、人を選ばせる。</p>	<p>聞く</p> <p>聞く</p> <p>読む 書く 言う</p> <p>発表する</p> <p>聞く</p> <p>読む 書く 言う 発表する</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と 黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	体力と健康について簡単に説明できる。	
課・コマ	第4課 Tiết 30: Luyện tập ôn tập			
当コマの学習項目	会話			
当コマの目標	会話が話せて、覚えるようになる。			
項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ（生徒の様子を見る：出欠体調・教科書ノート）	あいさつ	いい笑顔
	5分	挨拶；口頭テスト：イラストを貼って、練習3の会話を再現する。 （1分ペアで練習してそれから前に呼んで会話をさせる。） ・前回の新しい言葉をもう一度復習する。	聞く	
	10分	練習4 ：皆さんは毎日一緒に勉強していますが、友達のがわかることがわかりますか。勉強した文型を使って、お互いの能力を発見しましょうか。また、前は「200m泳ぐことができますか」と聞きましたが、今日は、友達の力を発見しますから、「疑問視を使って、話してもらいましょう。 モデル1. 教科書の例（教科書の練習は、もちろんやりますが、変えてもいいです→モデル2を示す） モデル2. T：M先生はコンピュータを使うことができますね。→ M先生：はい。 T：ホームページを作ることができますか。M先生：・・・ ※ ペアで練習する→発表させる	聞く 読む 書く 言う	
	10分	練習5 ：人が健康的かどうかは生活の習慣で判断することができます。例えば、S1さん、やさいが好きですか、肉が好きですか。自転車に乗ることができますか。10キロぐらい運ぶことができますか。・・・ S1さんは健康的ですか。では、皆さんでやってください。 ・まず、運動面から見ますから、教科書のP51の表で隣の人に聞いてください。	発表する	

	10分	<p>※ ペアで練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次、他の生活習慣を調べて見ましょう。（チェックリストを配って、好きな友達に聞かせる。） ・最後に健康的な点数を教える。 <p>練習6：「Vることができます」はどんな時に使いますか。能力ですね。他は？可能な状態や規定ですね。スーパーのチラシを見せます。ものが安いですね。何と言いますか。「今、ビッグCでものが安く買うことができます。」→モデルを示す→読む練習→ペア練習→発表</p> <p>練習7：「できます」の前にいつも「Vること」ですか。Nもありますね。どんな時に「Nができます」と言いますか。・・・では、Nができますを練習しましょう。三本先生は英語ができますか。・・・いつから英語をなっていますか。・・・今、毎日英語を使っていますか。・・・</p> <p>宿題：練習4＋宿題1 会話：</p> <p>*導入：</p> <p>T：皆さんは運動が好きですか。 どんな運動をしますか。</p> <p>S：。。。。</p> <p>T：一週間に何回運動しますか。</p> <p>S：。。。。</p> <p>T：どこで運動しますか。</p> <p>S：。。。。</p> <p>+場面を説明する。 +先生がモデルをする。（会話を読む） +生徒に教科書を見させて、レポートをさせる。</p> <p>*練習：</p> <p>自分のことについて隣の人と会話を作らせる。 発表させる</p>	<p>聞く</p> <p>読む 書く 言う</p> <p>発表する</p> <p>聞く</p> <p>読む 書く 言う</p>	
宿題	1	「しゅくだい：「 文型と言葉 」を勉強する」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

教案	9年生	課の目標	人を紹介することができます。
課・コマ	4課 Tiết 31 : Tóm tắt nội dung ngữ pháp đã học		
当コマの学習目	「N1はN2でA/N3です」、「N1はA(くて/で) /Nで、N2はA/Nです。の文型を学習する。		
当コマの目標	人の能力・知恵の特徴を言うことができます		

項目	時間	教師の行動	生徒の行動	教材
あいさつ		あいさつ(生徒の様子を見る:出欠体調・教科書ノート)	あいさつ	いい笑顔
	10分	<p>N1がA】Nの導入:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒板に「目が大きい」「背が高い」「サッカーが上手」「頭がいい」「数学がとくい」を書いて、意味が分かりますか。どんな時に言うか聞いて、外見の特徴;中身・能力の特徴を復習する。 ・パーティや塾などで知らない人がときどきいますね。どんな質問をすればいいですか。特徴を言って、教えてもらいますね。では、(練習9のイラストを見せて)これはパーティのイラストです。三本先生が日本語を言います。皆さんは先生が言った名前の人を探してください。→答え合わせをする。 ・アンさんはどんな人ですかと聞いて、「アンさんはかみが長い人です。」と書いて、導入する。 	書く	
	10分	<p>練習:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カカ;コナン;ジャイアン・・・のイラストを使って、基本練習をする。 カカの画像を見せる。S1:カカはサッカーが上手です。→ S2:~な人です。→全員:~な人です。 あしがはやい;力がつよいなどの特徴も言わせる。 ・P25に戻って、文を書く練習をさせる。→ 隣の人と順番に言う練習をする。 <p>・会話:人だけではなくて、ものや場所などを聞くときのよくこの文型を使います。次の会話はどうですか</p>	言う	
			発表する	

	<p>10分</p> <p>先生：すみません。あの大きくて、やねがあかい家はなんですか。</p> <p>S：運動場です。</p> <p>T：そうですか。ありがとう。</p> <p>黒板に会話例を書いて、Sに自由に会話させる。答えのキュー：柿内先生；新しいカフェショップ・・・</p> <p>発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、口頭テスト：〔 〕に助詞を書いてください。（全員にノートに書かせる） <ol style="list-style-type: none"> 1. おにいさん（ ）うでたてふせ（ ）40回（ ）すること（ ）できます。 2. チャンさん（ ）あの（ ）かみ（ ）みじかくて、せ（ ）たかい（ ）おんな（ ）子です。 <ul style="list-style-type: none"> ・答え合わせをして、復習をする。 <p>10分</p> <p>会話：聞くタスクとして扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ：皆さんは力がつよくて、健康的だと思いますか。どうしてそう思いますか。学校の勉強以外、何か習っていますか。スポーツをしていますか。話し合っ、言葉や背景知識を準備する。 ・では、生徒2人の会話を聞いて、次の質問に答えてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 泳ぐことができる人はだれですか。 2. けんさんは毎日泳ぎますか。 3. けんさんはどこでじゅうどうを練習していますか。 4. 最後に、ナムさんは「いっしょに行ってもいいですか。」と言いましたが、どこへ、行きますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・CDを2回再生する。 ・質問に答える。 ・読む練習：三本が言って、リピートさせる。 ・発表する <p>5分</p>	<p>言う</p> <p>書いて、発表する</p> <p>答える</p> <p>答える</p> <p>聞く</p> <p>読む</p> <p>答え</p>		
宿題	1	「しゅくだい：「A+A, N+A」の文法を使って、家族について紹介します。」ノートを書く」と黒板に書く。	確認してノートにメモ	

Tiết 32 : Ôn tập ngữ pháp Bài 1 đến Bài 4 (Sửa đề cương)

Tiết 33: Tóm tắt nội dung và ôn tập chữ hán từ vựng bài 1 đến bài 4 (Sửa đề cương)